

令和4年度「まちかどコメンテーター」

アンケート調査結果

<抜粋版>

鹿児島市

・第1回

市政広報について（広報課）

目 次

I 調査の概要	1
II 市政広報について	4

I 調査の概要

1. まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住むか通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 2,200 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

(3) 任期

令和 4 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日

(4) 人数

340 人（第 1 回調査実施時点）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

2. 第1回調査の概要

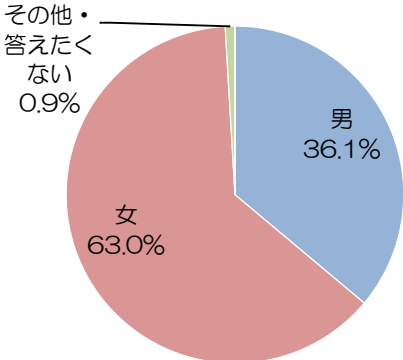
(1) 調査概要

テーマ/担当課	市政広報について	広報課
調査期間	令和4年6月6日～6月24日	
有効回答率	95.3% (324人)	

(2) 回答者属性

① 性別

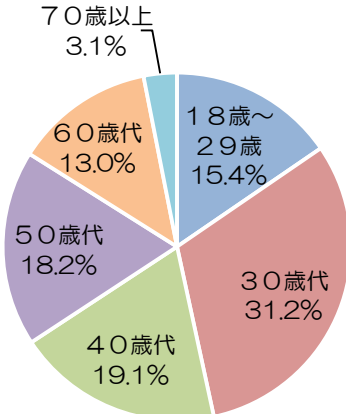
選択肢	回答数	割合
男	117	36.1%
女	204	63.0%
その他・答えたくない	3	0.9%
無回答	0	0.0%
サンプル数	324	100.0%



Other chart data: 男 36.1%, 女 63.0%, その他・答えたくない 0.9%

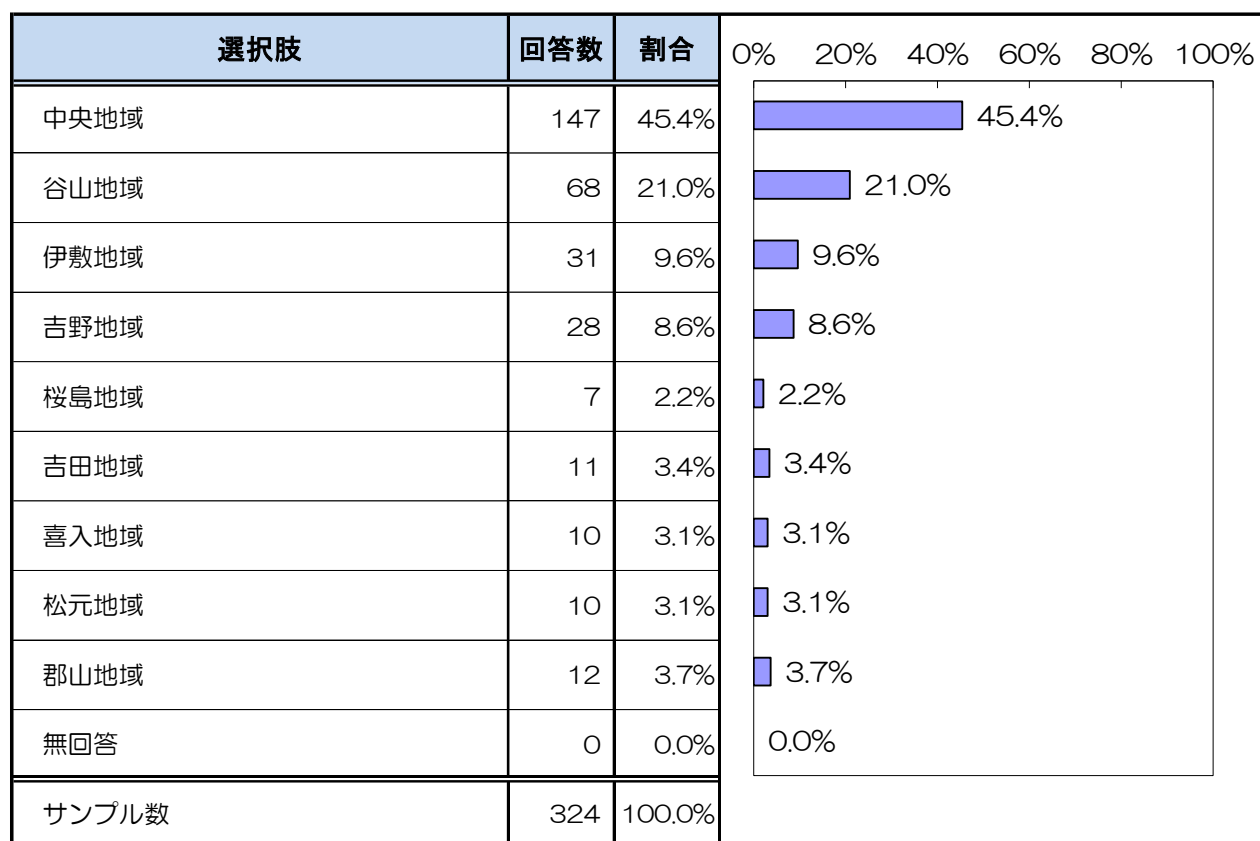
② 年代

選択肢	回答数	割合
18歳～29歳	50	15.4%
30歳代	101	31.2%
40歳代	62	19.1%
50歳代	59	18.2%
60歳代	42	13.0%
70歳以上	10	3.1%
無回答	0	0.0%
サンプル数	324	100.0%



Other chart data: 18歳～29歳 15.4%, 30歳代 31.2%, 40歳代 19.1%, 50歳代 18.2%, 60歳代 13.0%, 70歳以上 3.1%

③ 居住地



3. 報告書上の留意点

- ・ 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。
- ・ 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。
- ・ 設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。

Ⅱ 市政広報について

1. 調査の目的

本市では、広報紙、テレビ、ラジオ、インターネット等の広報媒体の特性を生かし、市民の皆さんに対して市政に関する情報を正確に、分かりやすく、タイムリーに広報できるよう取り組んでいます。

今回、鹿児島市の広報の取り組みに市民の皆さんのご意見を反映し、広報紙「かごしま市民のひろば」やテレビによる市政広報番組などをさらに魅力あるものにするためのアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

2. 調査結果を受けて担当課（広報課）からのコメント

市政広報について、市民の皆さんの認知度や考えなどを伺うためにアンケートを実施したところ、多くのご回答やご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。

日常生活全般の情報入手に関して、約8割の方がテレビ、インターネットから入手されている状況の中、市役所からの情報に関しては、広報紙「かごしま市民のひろば」からの入手が75.9%と最も高く、次いで、「テレビCM」39.8%、「市のホームページ」35.8%となっていることがわかりました。

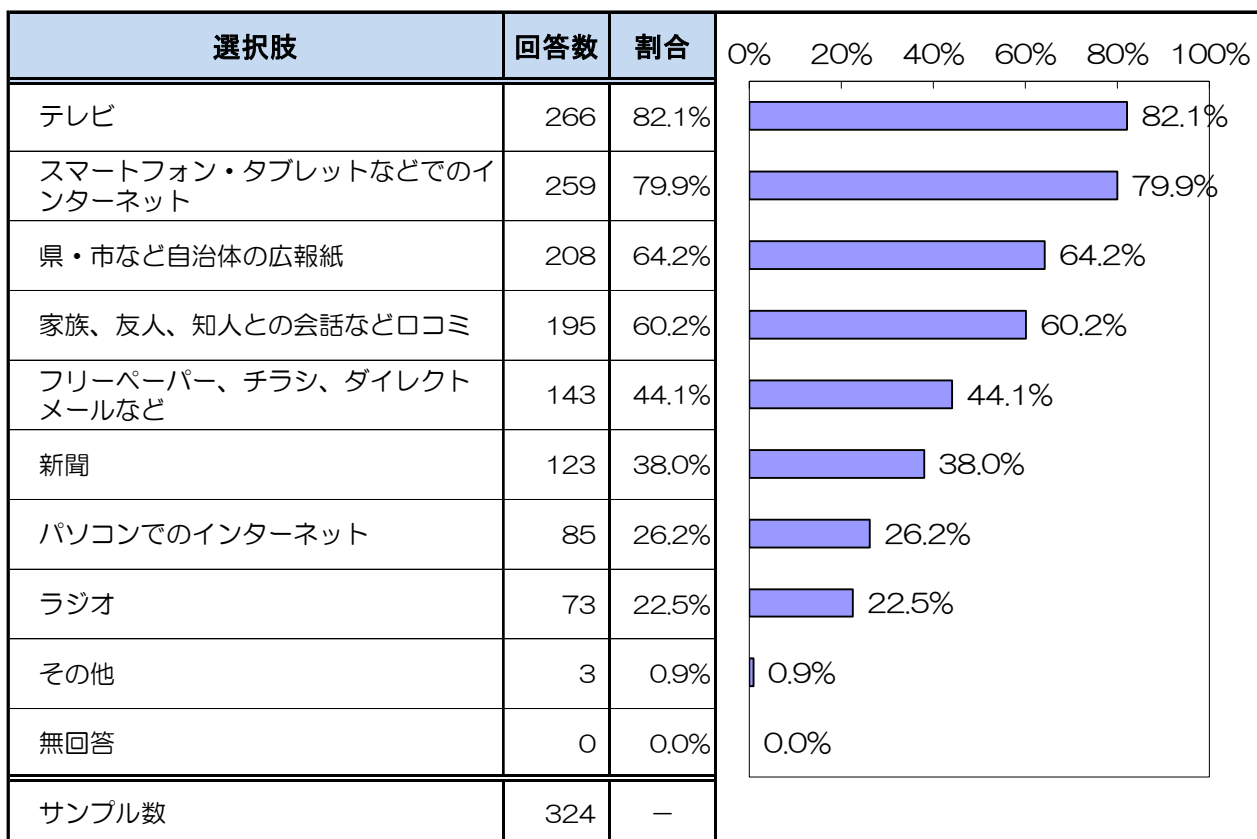
また、広報紙「かごしま市民のひろば」に関して、「幅広い年齢に読みやすい紙面」であるとのご意見がある一方で、若い世代の方を中心に「読むまでが億劫に思える」、「紙媒体だと持ち運びが煩わしい」などと回答されています。デジタル化が進み、ニュースをインターネットのサイトから入手したり、雑誌等を電子書籍でご覧になったりする方が増えるなど、情報入手の方法が多様化している中、広報紙などに掲載する情報の中から、ホームページやSNS等も活用しながら、一人ひとりのニーズに合わせて市政情報の提供を行う必要性を再認識しました。

今回の調査結果を十分に踏まえ、各広報媒体の特徴を生かしながら、より便利にさらに魅力あるものとし、イベント関連などを含む市政情報をわかりやすくタイムリーに広報できるよう取り組んでまいります。

3. 調査結果

問1 市政情報に限らず、日常生活の情報を何から入手していますか。
(複数回答)

「テレビ」が82.1%と最も高く、次いで、「スマートフォン・タブレットなどでのインターネット」の79.9%、「県・市など自治体の広報紙」の64.2%の順となっています。

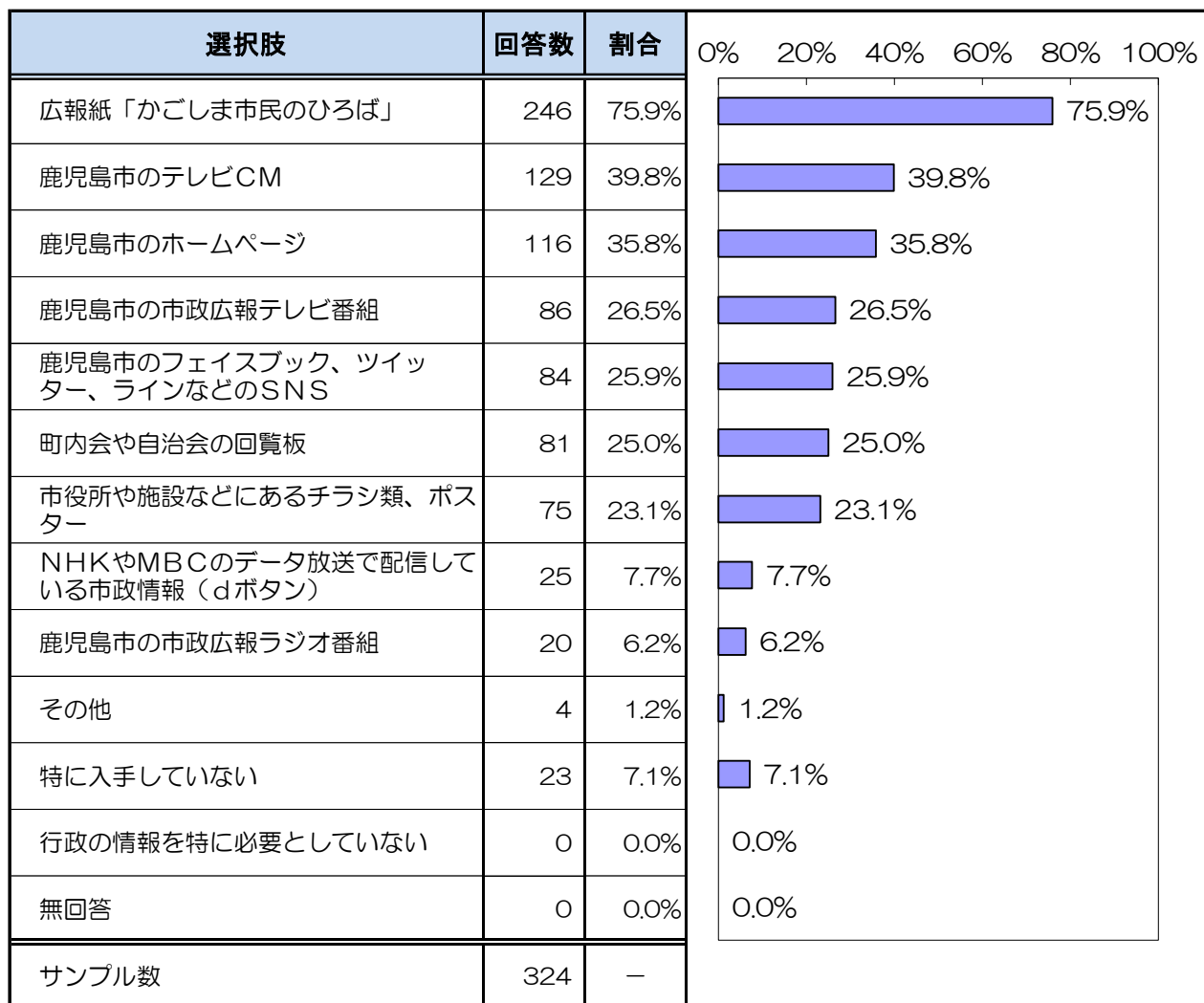


◆その他の回答（原文まま）

- ・ Instagram などの SNS
- ・ 仕事関連の方達との会話
- ・ 地域コミュニティー協議会の会合など

問2 市役所からの情報を主に何から入手していますか。(複数回答)

「広報紙「かごしま市民のひろば」」が 75.9%と最も高く、次いで、「鹿児島市のテレビCM」の 39.8%、「鹿児島市のホームページ」の 35.8%の順となっています。

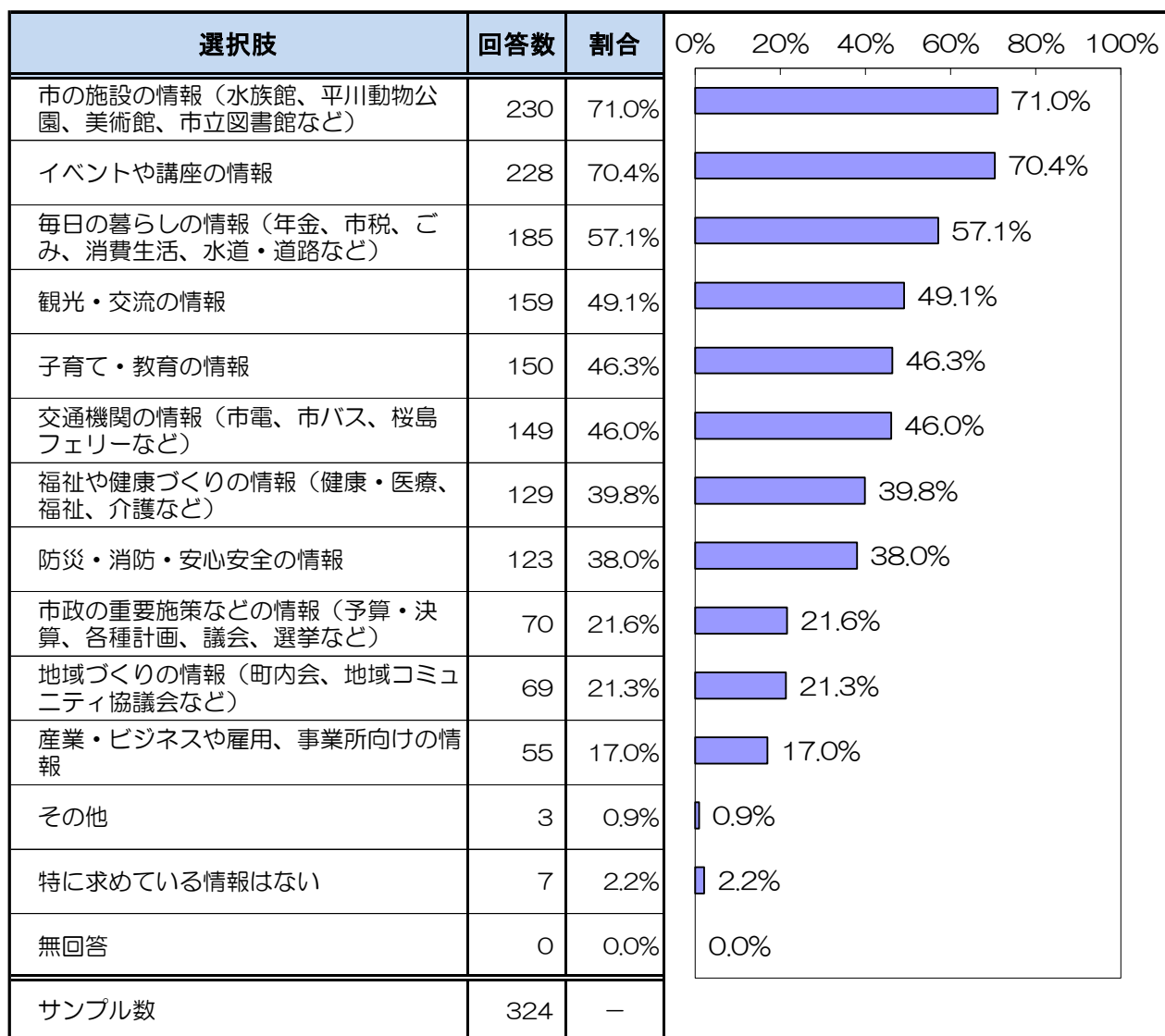


◆その他の回答（原文まま）

- ・タウン誌
- ・新聞等
- ・防災の放送
- ・南日本新聞のラインアカウント

問3 市役所からの情報で特に求めているものはどれですか。(複数回答)

「市の施設の情報（水族館、平川動物公園、美術館、市立図書館など）」が71.0%と最も高く、次いで、「イベントや講座の情報」の70.4%、「毎日の暮らしの情報（年金、市税、ごみ、消費生活、水道・道路など）」の57.1%の順となっています。

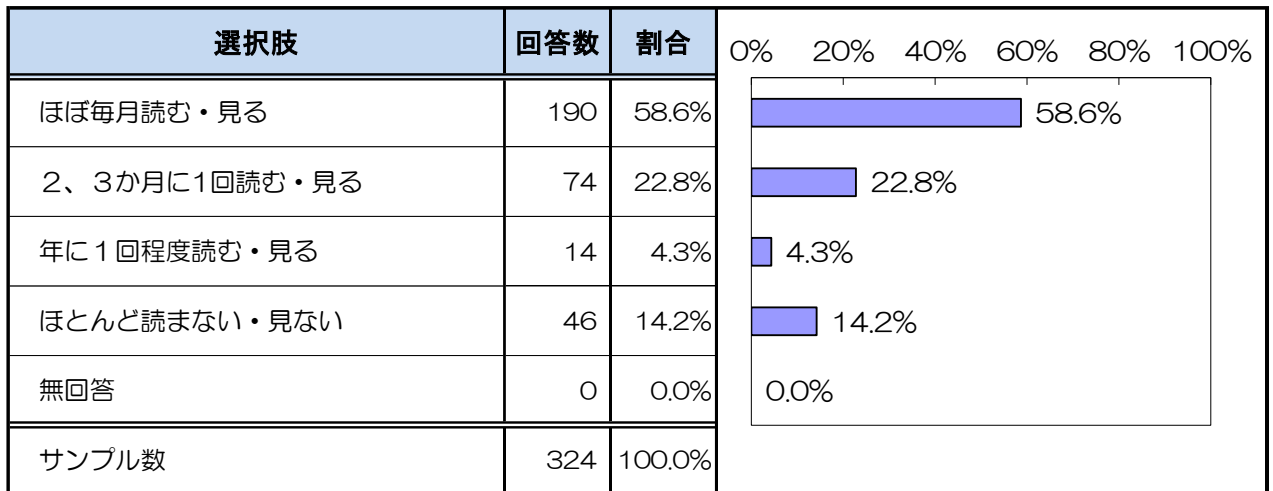


◆その他の回答（原文まま）

- ・ 支援の案内
- ・ 地区の歴史
- ・ 補助金について

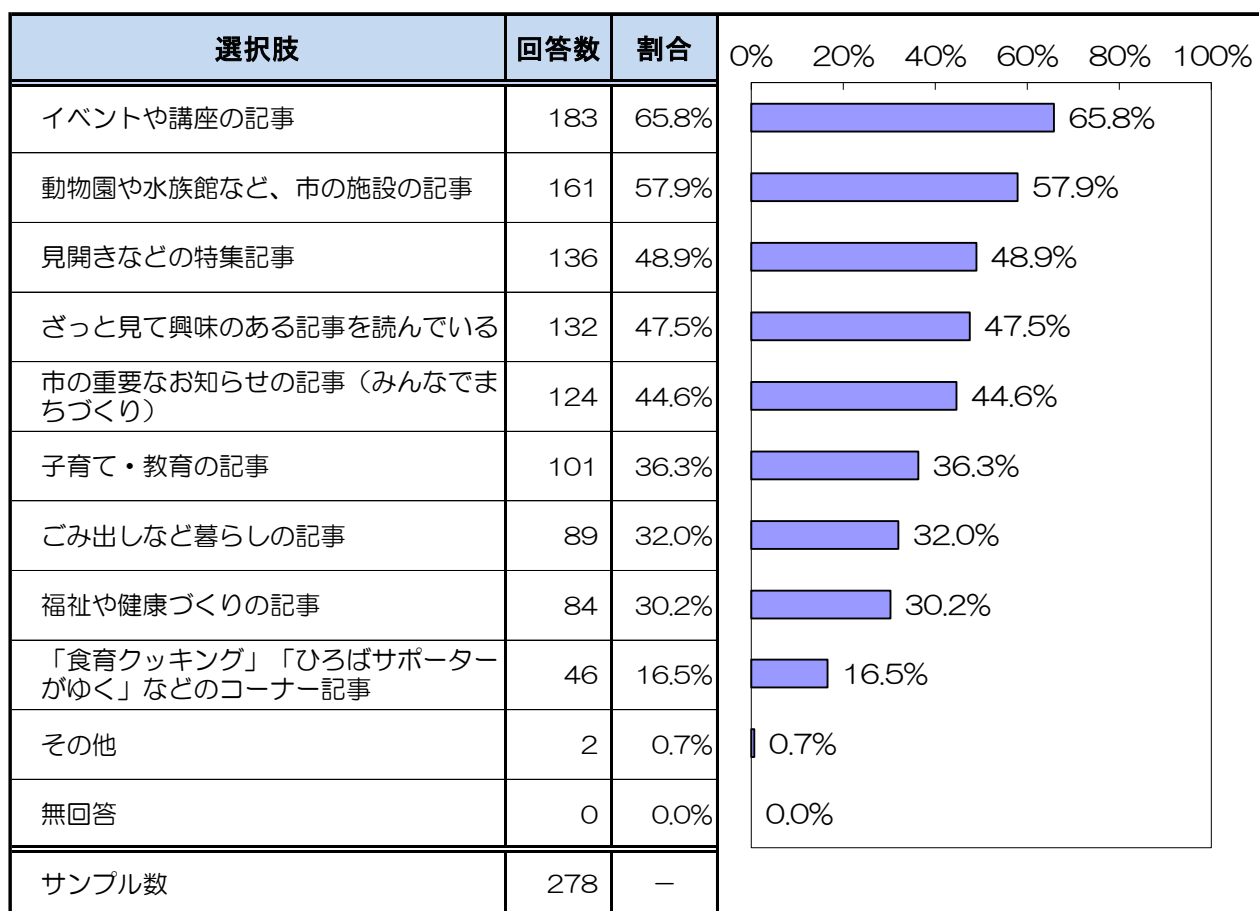
問4 どのくらいの頻度で広報紙「かごしま市民のひろば」を読んだり見たりしていますか。(単数回答)

「ほぼ毎月読む・見る」が 58.6%と最も高く、次いで、「2、3か月に1回読む・見る」の 22.8%、「ほとんど読まない・見ない」の 14.2%の順となっています。



問5 問4で「1. ほぼ毎月読む・見る」、「2. 2、3か月に1回読む・見る」、「3. 年に1回程度読む・見る」とお答えした方にお伺いします。広報紙「かごしま市民のひろば」のどの記事を読みますか。(複数回答)

「イベントや講座の記事」が65.8%と最も高く、次いで、「動物園や水族館など、市の施設の記事」の57.9%、「見開きなどの特集記事」の48.9%の順となっています。



◆具体的なコーナー記事(原文まま)

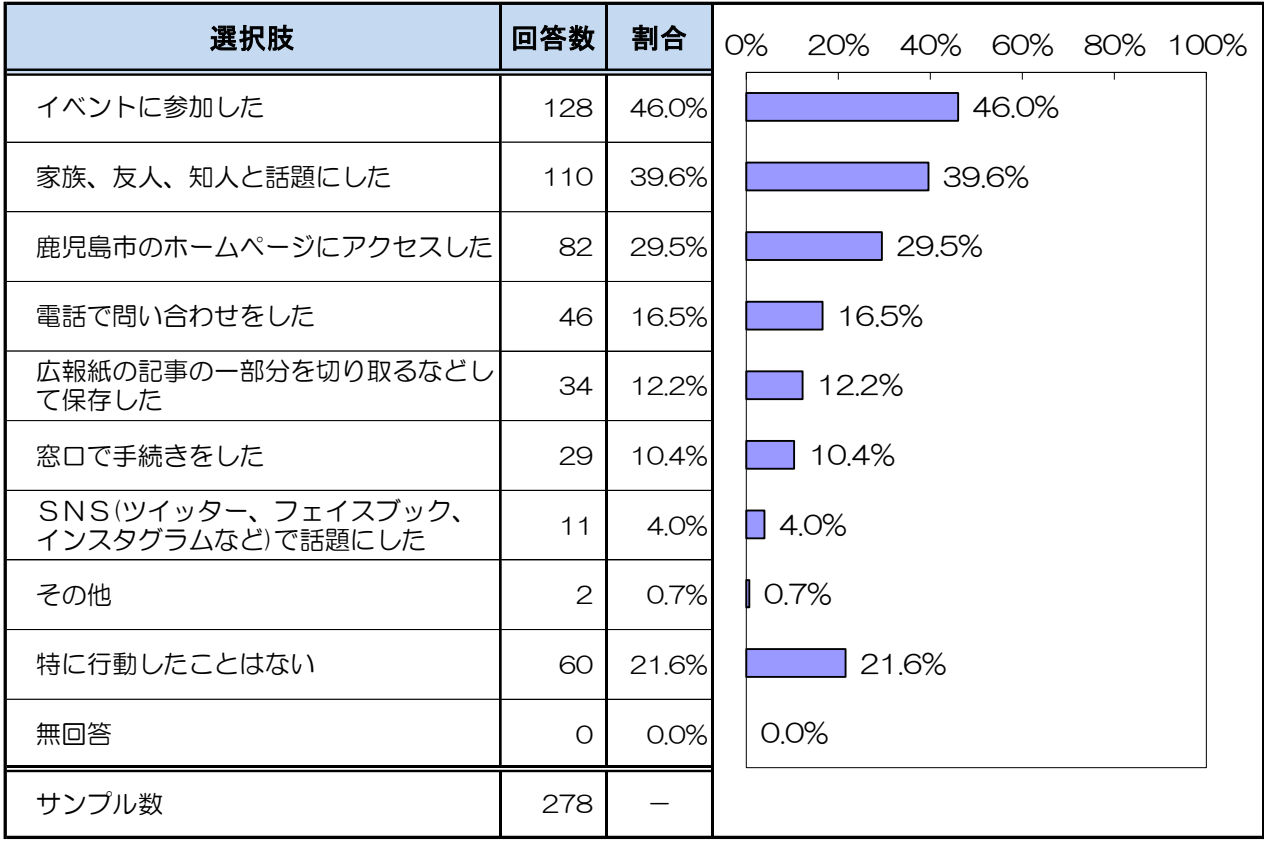
- ・食育クッキング 4件
- ・1面～講座イベントまでは念入りに見る。参加したいものがあれば応募する。
- ・イベントや講座の記事
- ・一面を使いわかりやすく紹介して下さっていますので、孫と作るように保存しています。
- ・救急診療の記事は念のためにざっと見て保管しておきます。
- ・市の施設、イベント講座の記事
- ・暮らしのガイド
- ・週末イベント情報、施設情報
- ・ほとんどのコーナー、一つずつ読んでいます。必要な所は切り抜いたり、写メに残しています。
- ・街の話題
- ・みんなでまちづくり

◆その他の回答(原文まま)

- ・鹿児島市の公募委員の募集
- ・全て

問6 問4で「1. ほぼ毎月読む・見る」、「2. 2、3か月に1回読む・見る」、「3. 年に1回程度読む・見る」とお答えした方にお伺いします。広報紙「かごしま市民のひろば」に掲載されている記事を読んだことがきっかけで、何か行動したことはありますか。(複数回答)

「イベントに参加した」が46.0%と最も高く、次いで、「家族、友人、知人と話題にした」の39.6%、「鹿児島市のホームページにアクセスした」の29.5%の順となっています。

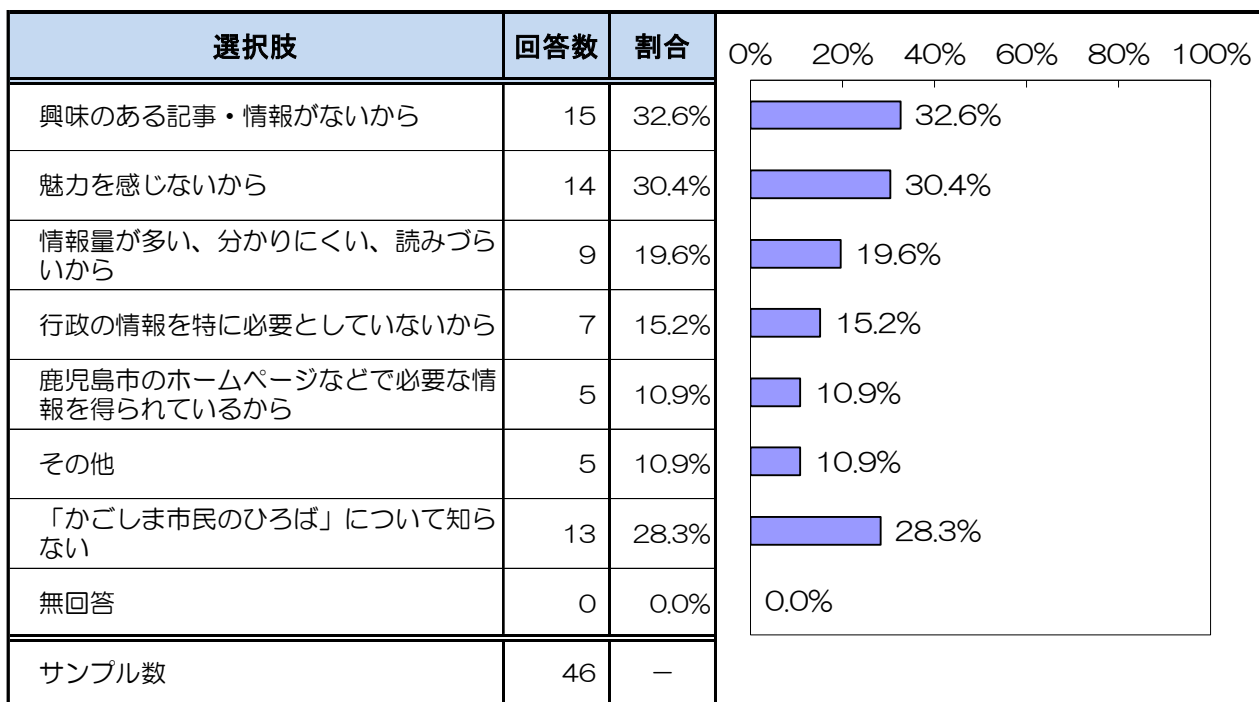


◆その他の回答 (原文まま)

- ・ イベントに参加しようとしたが、年齢などの制限があり参加できなかった。
- ・ 障害福祉事業所で働いているので、関係がある記事を切り取り、利用者様へ情報提供

問7 問4で「4. ほとんど読まない・見ない」とお答えした方にお伺いします。広報紙「かごしま市民のひろば」を読まない・見ない理由は何ですか。(複数回答)

「興味のある記事・情報がないから」が32.6%と最も高く、次いで、「魅力を感じないから」の30.4%、「かごしま市民のひろば」について知らない」の28.3%の順となっています。

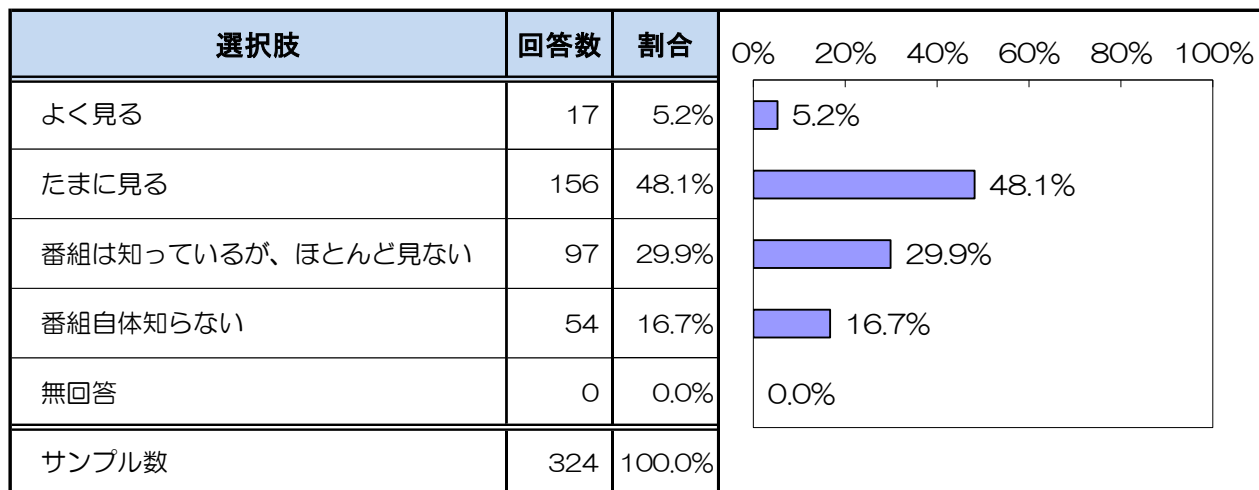


◆その他の回答（原文まま）

- ・ いまいち自分の暮らしに直結するイメージがわからない。(独身で子供もいないため、普段の暮らしで注視する点がない、知らない)
- ・ 関係のありそうな時は封書で案内がくると思っているから。(健診予防接種など)
- ・ 配られないため
- ・ どこで配布しているか不明
- ・ 読む時間がなく、見出しの面を見てワクワクする情報が目に入らないから。

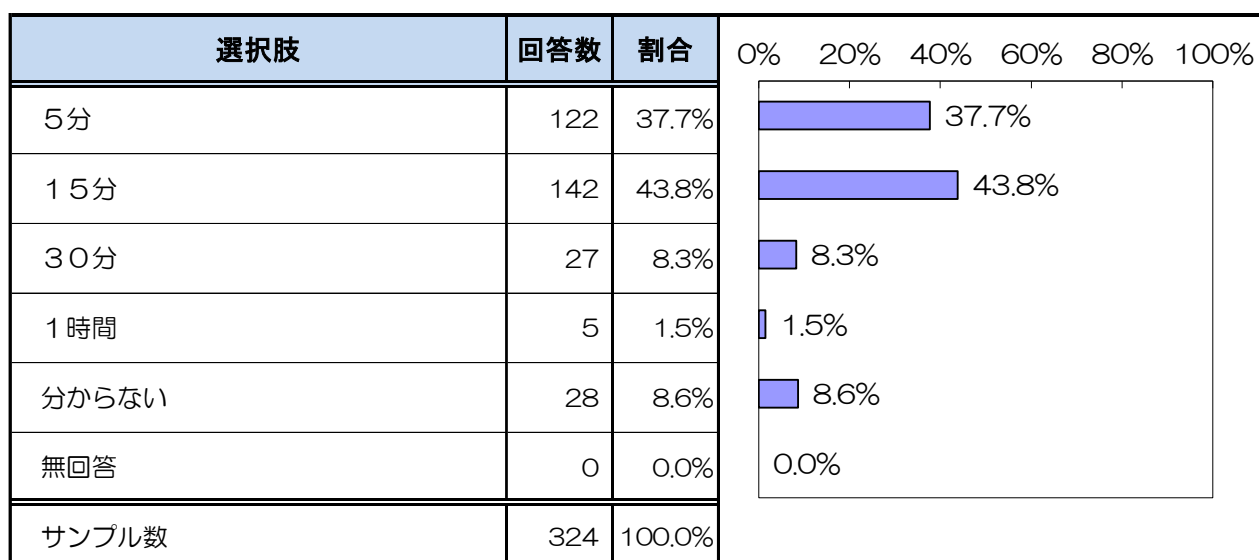
問8 市政広報テレビ番組を見たことがありますか。(単数回答)

「たまに見る」が48.1%と最も高く、次いで、「番組は知っているが、ほとんど見ない」の29.9%、「番組自体知らない」の16.7%の順となっています。



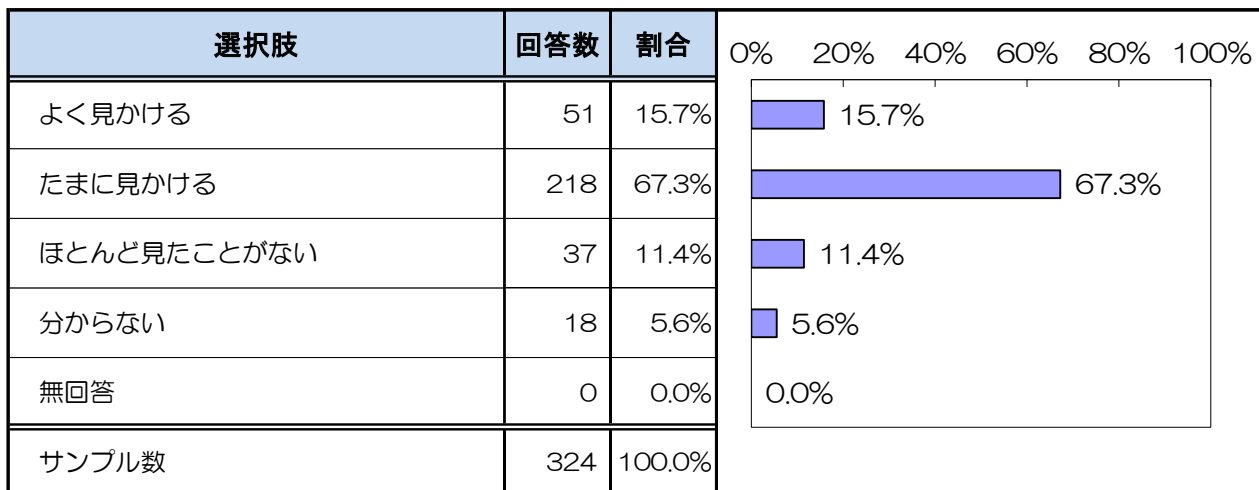
問9 市政広報テレビ番組として見やすい長さはどれくらいだと思いますか。(単数回答)

「15分」が43.8%と最も高く、次いで、「5分」の37.7%、「分からない」の8.6%の順となっています。



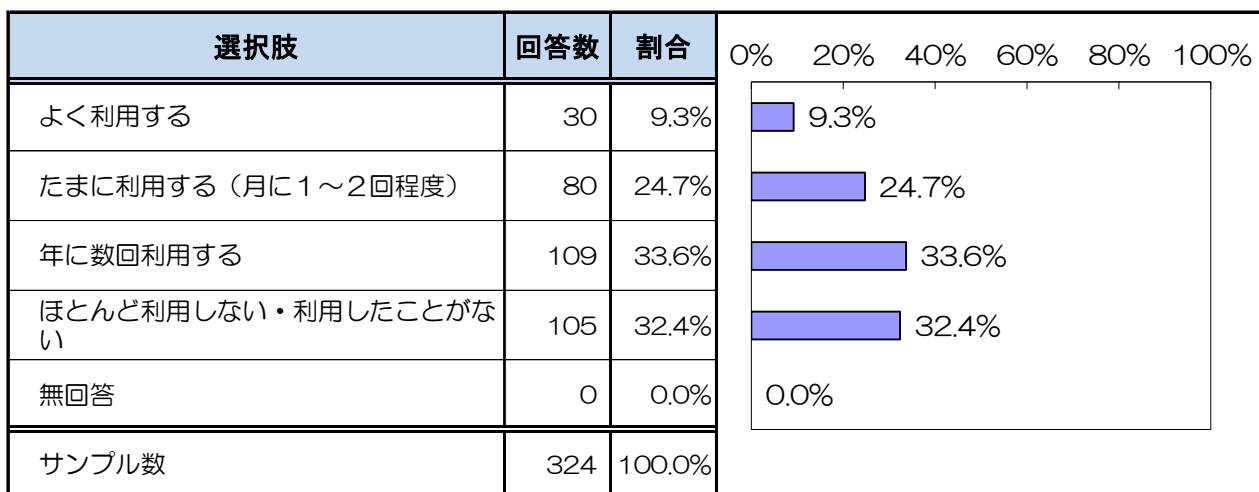
問 10 テレビで「かごしま市からのお知らせです」で始まるCMを見たことがありますか。(単数回答)

「たまに見かける」が 67.3%と最も高く、次いで、「よく見かける」の 15.7%、「ほとんど見たことがない」の 11.4%の順となっています。



問 11 鹿児島市公式ホームページや関連のホームページ（「桜島フェリー（鹿児島市船舶局）」、「鹿児島市交通局」、「かごしま市観光ナビ」、「夢すくすくネット」など）を利用していますか。(単数回答)

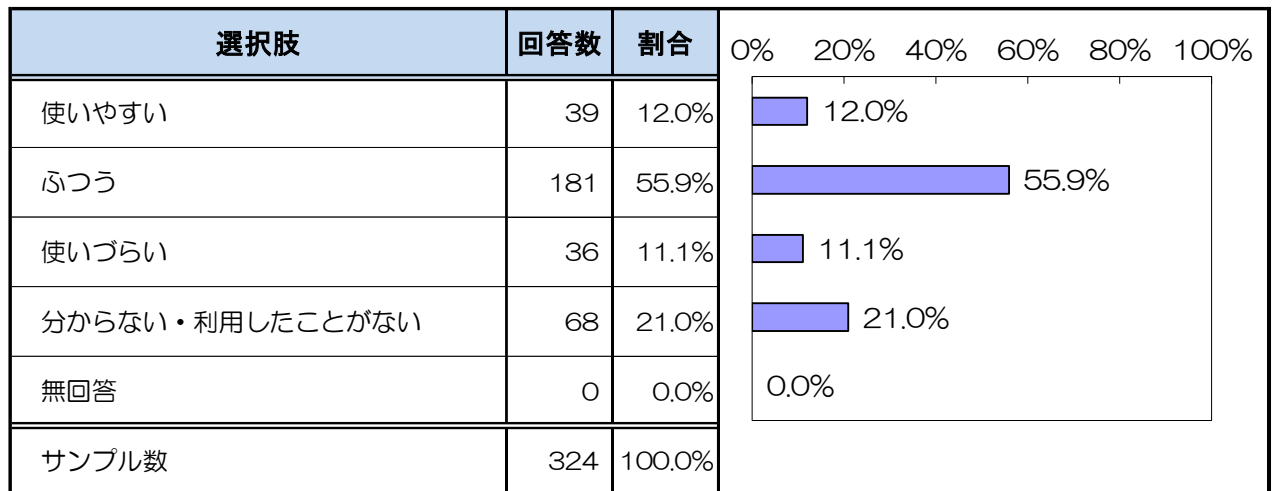
「年に数回利用する」が 33.6%と最も高く、次いで、「ほとんど利用しない・利用したことがない」の 32.4%、「たまに利用する（月に1～2回程度）」の 24.7%の順となっています。



問 12 鹿児島市公式ホームページの印象はどうか。(各項目単数回答)

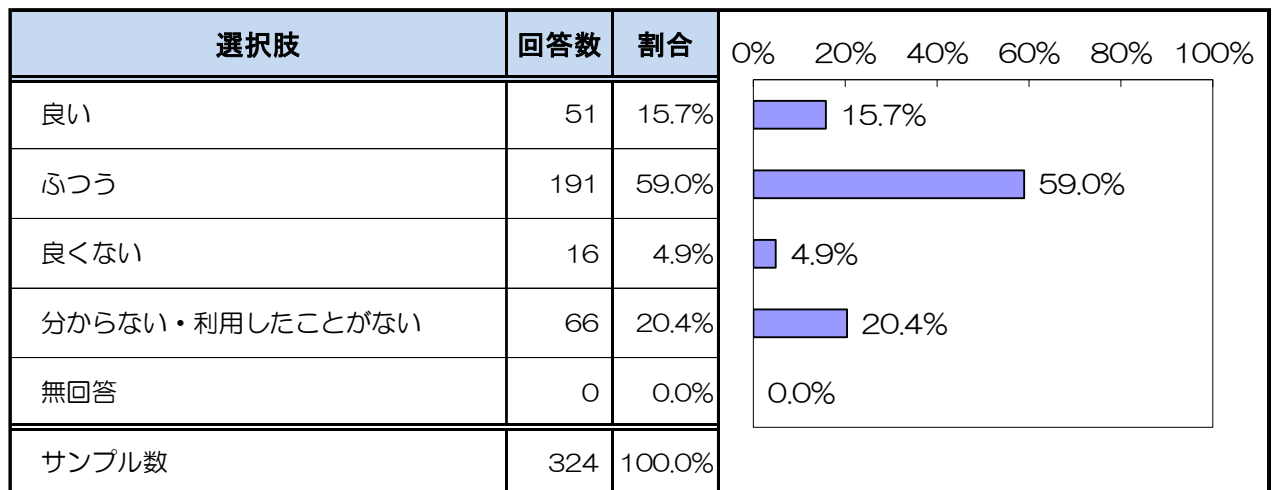
① 使いやすさについて

「ふつう」が 55.9%と最も高く、次いで、「分からない・利用したことがない」の 21.0%、「使いやすい」の 12.0%の順となっています。



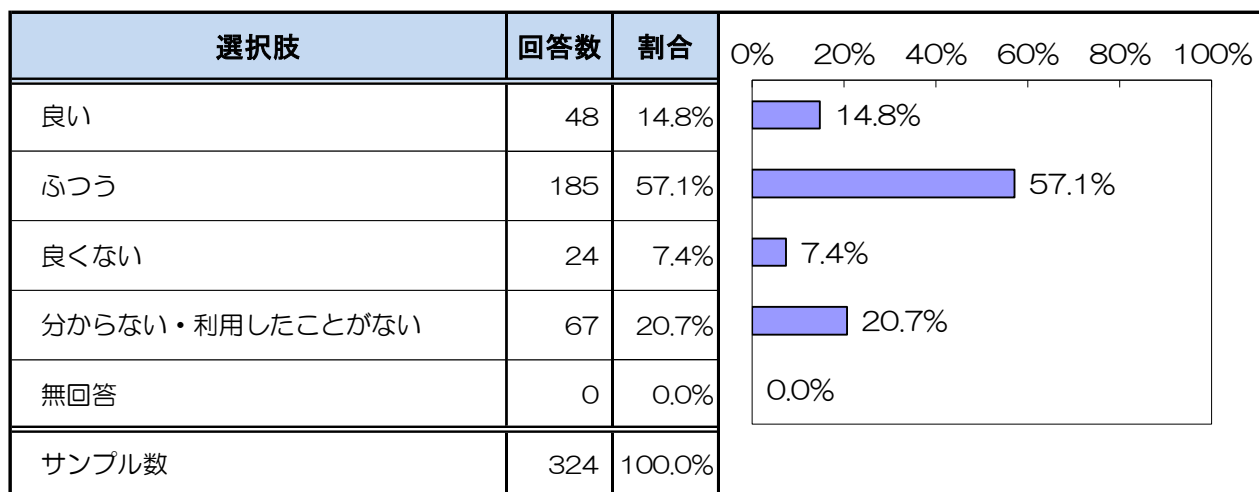
② デザインについて

「ふつう」が 59.0%と最も高く、次いで、「分からない・利用したことがない」の 20.4%、「良い」の 15.7%の順となっています。



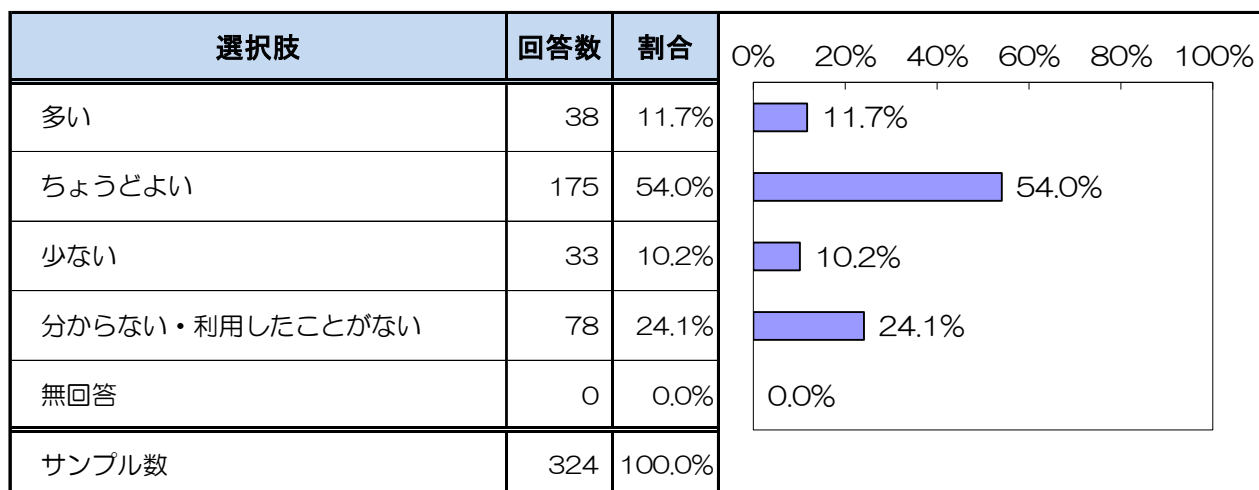
③ トップページレイアウトについて

「ふつう」が 57.1%と最も高く、次いで、「分からない・利用したことがない」の 20.7%、「良い」の 14.8%の順となっています。



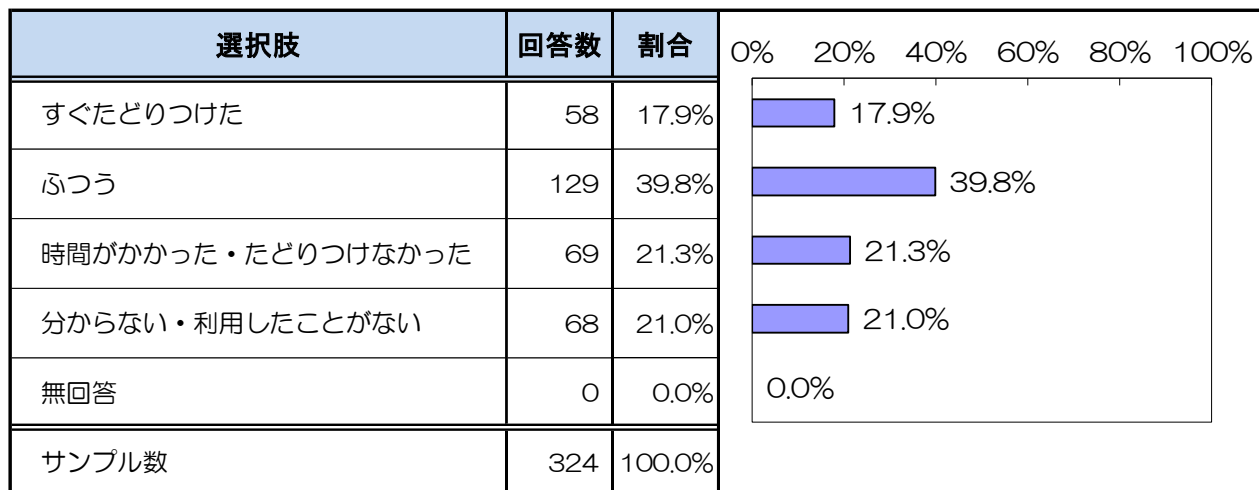
④ トップページ情報量について

「ちょうどよい」が 54.0%と最も高く、次いで、「分からない・利用したことがない」の 24.1%、「多い」の 11.7%の順となっています。



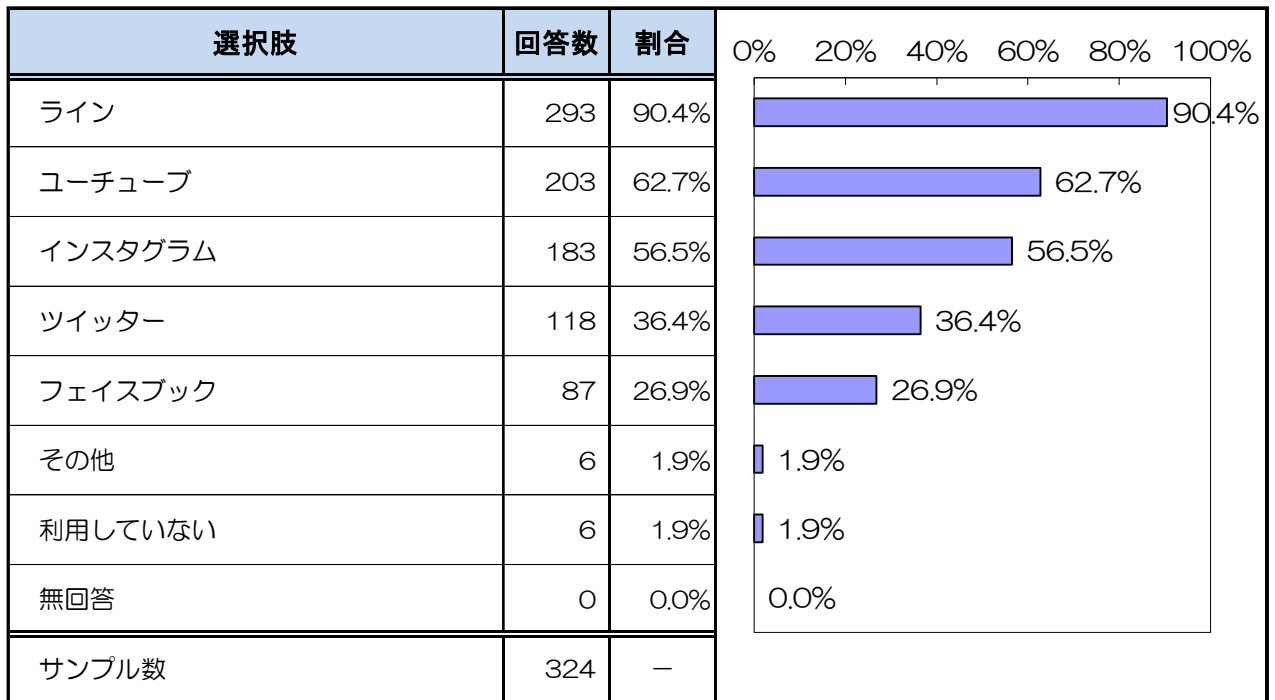
⑤ 目的の情報へのたどりつきやすさについて

「ふつう」が39.8%と最も高く、次いで、「時間がかかった・たどりつけなかった」の21.3%、「分からない・利用したことがない」の21.0%の順となっています。



問 13 ふだんあなたはどのソーシャルメディアを利用していますか。
(複数回答)

「ライン」が 90.4%と最も高く、次いで、「ユーチューブ」の 62.7%、「インスタグラム」の 56.5%の順となっています。

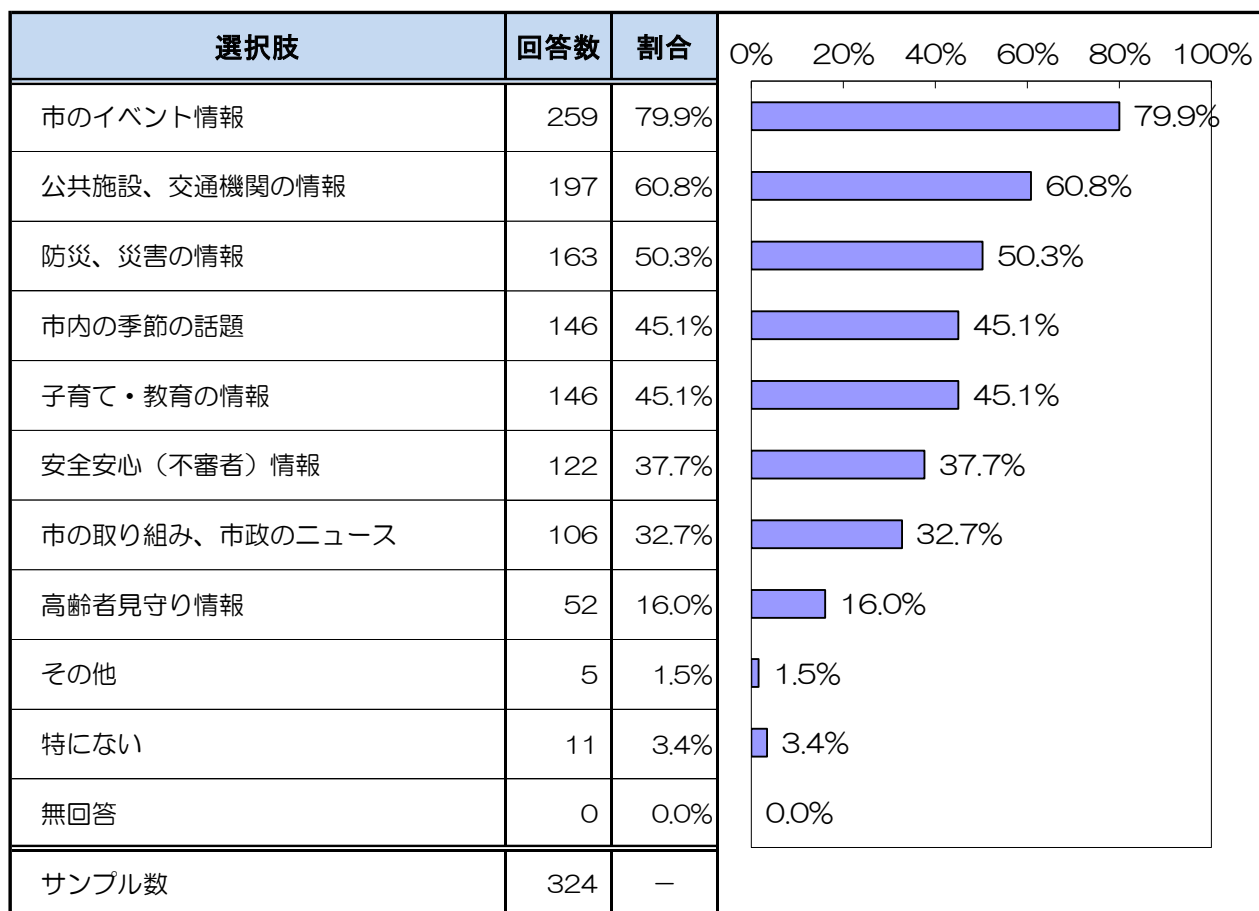


◆その他の回答 (原文まま)

- ・ Google メールアドレスなど
- ・ TikTok
- ・ Yahoo NEWS や smart NEWS を利用してます。
- ・ ダイレクトメール
- ・ ピンタレスト
- ・ 全市民が同様に理解する情報を発信するのは難しいですね。これからも頑張ってください。

問 14 SNSで市のどのような情報を発信してほしいですか。(複数回答)

「市のイベント情報」が79.9%と最も高く、次いで、「公共施設、交通機関の情報」の60.8%、「防災、災害の情報」の50.3%の順となっています。

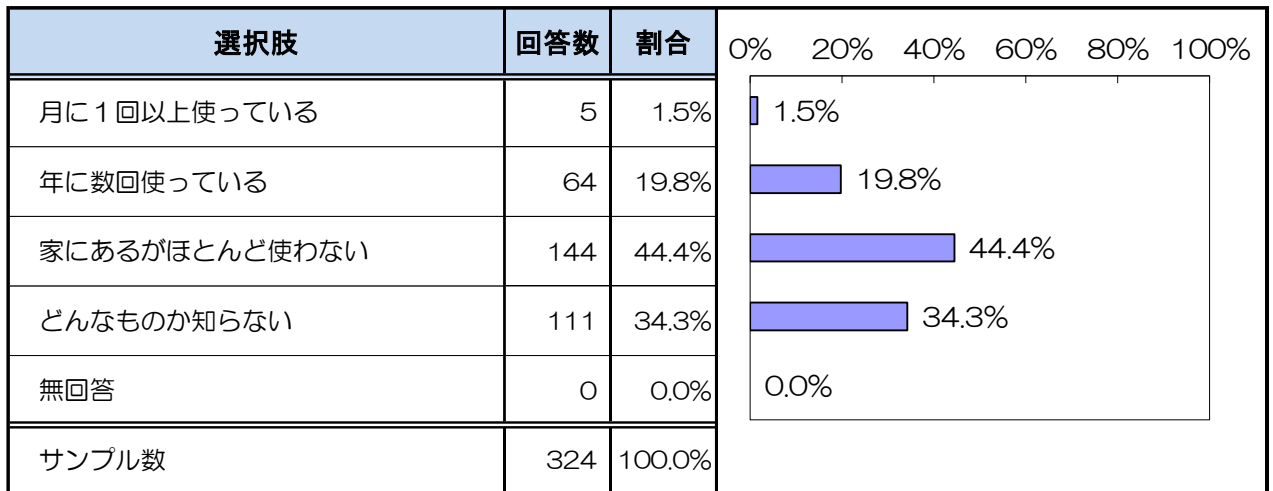


◆その他の回答（原文まま）

- ・鹿児島市の最近オープンした施設(ジャンルごとに、病院とか、カフェとか、美容室投稿したい)
- ・支援の案内
- ・助成金や援助金について
- ・男性にとってメリットになる情報
- ・法律相談、相続、税金関係など

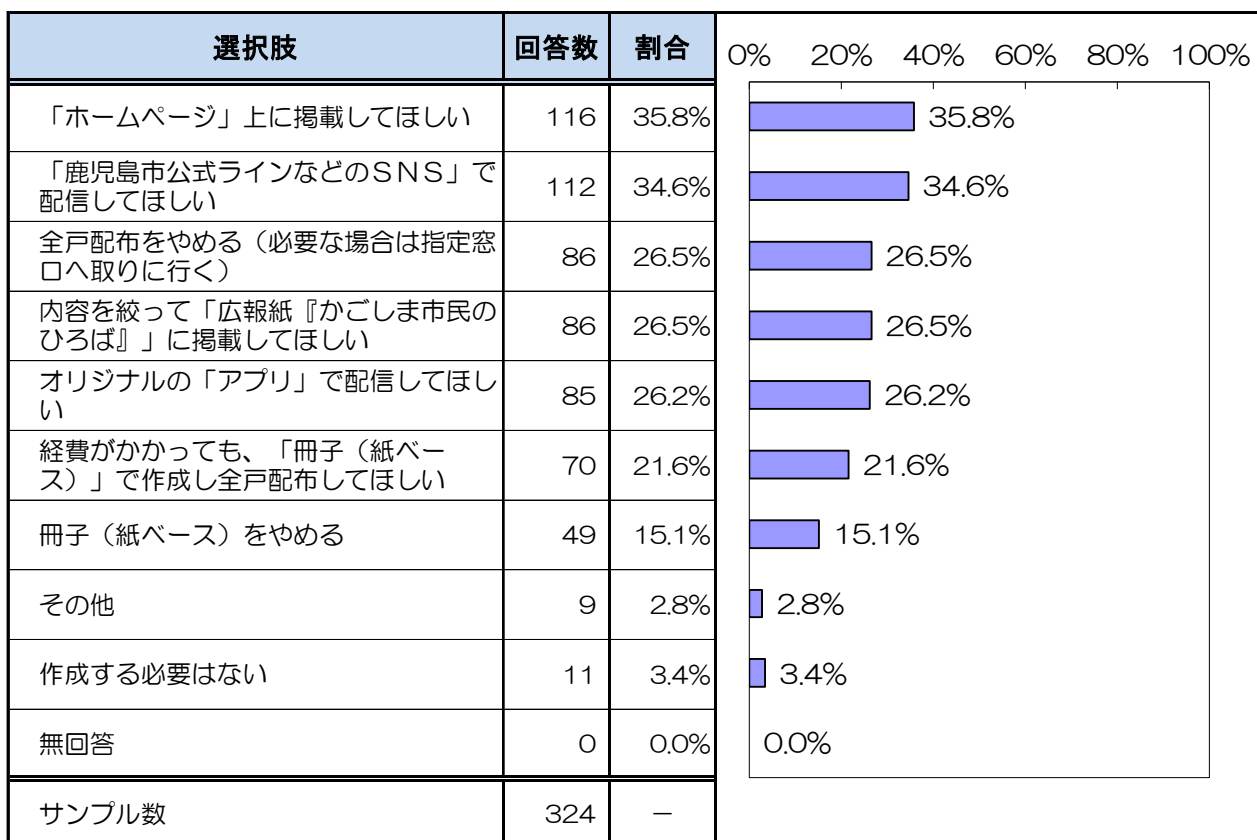
問 15 2年に1回（直近では令和2年7月）、各家庭に配布される「市民便利帳」を使っていますか。（単数回答）

「家にあるがほとんど使わない」が44.4%と最も高く、次いで、「どんなものか知らない」の34.3%、「年に数回使っている」の19.8%の順となっています。



問 16 これからの「市民便利帳」のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。(複数回答)

「ホームページ」上に掲載してほしい」が 35.8%と最も高く、次いで、「鹿児島市公式ラインなどのSNS」で配信してほしい」の 34.6%、「全戸配布をやめる（必要な場合は指定窓口へ取りに行く）」「内容を絞って「広報紙『かごしま市民のひろば』」に掲載してほしい」の 26.5%の順となっています。



◆その他の回答（原文まま）

- ・高齢者世帯などへは紙媒体での配布が必要であると思います。必要ない世帯（読まない、ホームページから情報入手する方々など）へ配布しないことで費用が抑えられるかなあとと思いますが、選別が難しいですね。
- ・高齢者には大きめの文字の冊子を配布してほしい。
- ・高齢者やネットに不自由している人が利用している施設にフリーペーパーとして設置し、ネットが使える人向けにホームページに記載するといったのではないかと。
- ・市内在住者には市民便利帳の存在を広報紙等でお知らせして、転入者には転入手続きの際に冊子と電子版があることを説明し、冊子が必要な人にだけ渡す。
- ・少し視点が異なるかもしれないが、市民便利帳について他県他市からの移住者または短期生活者にとって大変心強い物になっていると思う。私自身他県でその地域の便利帳で助けられた経験がある。
- ・全戸配布をやめ、LINE 登録していない世代のみ配布すれば良いと思います。
- ・見た事がないので、どんな内容が記載されているのかわからない。
- ・よく分からないので
- ・老人世帯には配ってもいいかと思います。

問 17 鹿児島市の広報の取り組みについて、ご意見・ご要望があれば自由にご記入ください。

◆回答一覧（原文まま、一部抜粋）

・かごしま市民のひろばのあり方について

回答内容	性別	年代	地域
市民のひろばは内容がかなり充実していると感じます。同じ内容を WEB 媒体（SNS）で発信すると若い人も情報を得やすくなると思います。	女	29 歳以下	中央

・市公式ホームページの掲載内容やデザイン等について

回答内容	性別	年代	地域
ホームページ全体の作りは文字数を減らして、イラストなどを用いて子供でもお年寄りでも観光客でもわかりやすく目的のページに入りやすいようにすると思います。（その時期におすすめのおでかけスポットやイベントなどの専用ページ等）	女	40 歳代	谷山

・市民便利帳のあり方について

回答内容	性別	年代	地域
テレビ、ラジオ、ソーシャルメディアなど電波は便利ではあるが、不便な場合もある。使えない状況になる場合もある。形として常備される広報紙「かごしま市民のひろば」「市民便利帳」は各家庭への配布を引き続きお願いします。	男	70 歳以上	谷山